

2021年8月7日

第29回ドイツVHS日本語講師の会北ドイツ支部オンライン研修会のお知らせ

夏休みが終わってしまった方も、これからの方も、皆様いかがお過ごしでしょうか。

今年もまた10月にドイツVHS日本語講師の会北ドイツ支部の研修会が開催されます。形式は昨年と同様、オンラインでの開催となります。

研修会では、前半に会員の皆様からご提案のあったいくつかのテーマについて、グループに分かれてのセッションを行います。後半のワークショップのタイトルは「知っている」と「できる」を考えよう ー主体的な学びのためにーです。今回は講師に奥村三菜子先生（NPO法人YYJ・ゆるくてやさしい日本語のなかまたち 副理事）をお招きし、皆さんと一緒に考察を深めたいと思います。皆さん、奮ってご参加ください。

以下は、奥村先生からのメッセージです。

私たちの日常では、「知っている・わかっている」のにできないことがたくさんあります。「できる」ためには何が必要なのでしょう？ そもそも、なぜ「できる」ことが大切なのでしょう？ 人生100年といわれる時代です。学習者のためにも、そして、自分自身のためにも、「できる」を目指した主体的な学びについて一緒に考えてみましょう。

日時およびプログラムなど詳細な情報は下記のとおりです。

日程：2021年10月3日（日）

時間：10時00分～13時30分（入室は9時40分から・途中休憩あり）

講師：奥村三菜子先生（NPO法人YYJ・ゆるくてやさしい日本語のなかまたち副理事）

形態：Zoomによるオンライン勉強会（アクセス情報は開催日直前にお送りします。）

参加定員：先着40名

参加条件：ドイツVHS日本語講師の会会員であること（参加費無料）

プログラム

「知っている」と「できる」を考えよう

—主体的な学びのために—

09:40 – 10:00 入室

10:00 – 10:15 開会挨拶、趣旨説明、講師紹介、事務連絡

10:15 – 11:15 情報交換セッション

(テーマは当日までに変更する可能性があります。)

- ・オンライン授業、どうしてる？
- ・おすすめのオンライン教材！
- ・漢字、どう教えてる？
- ・書く活動、どうやってる？
- ・VHSのコースで困っていること（お悩み相談）

11:15 – 11:25 休憩

11:25 – 13:25 ワークショップ（講師：奥村三菜子先生）

セッション1：自分を振り返る

セッション2：「知っている」から「できる」への道すじ

休憩

セッション3：「知っている」と「できる」の接続

セッション4：「できる」に向けた教師の役割

13:25 – 13:30 閉会挨拶、諸連絡

参加申込は、今回もオンラインでお願いいたします。以下の申し込みフォームよりお申し込み下さい。

<https://forms.gle/DayFeCEnEvdCF429>

締切は**2021年9月10日**とさせていただきます。定員40名となっておりますので、お早めにお申し込み下さい。

勉強会の日程が近付きましたら、参加申し込みをされた方にZoomのURLや事前課題などを含めた第2報と参加者名簿をお送りいたします。今回も多くの方々にご出席いただければと思っております。本勉強会にご関心のある方をご存知でしたらぜひお誘いあわせのうえご参加ください。

では、オンラインで皆さまにお会いできるのを楽しみにしております。

馬場 恭子（VHS日本語講師の会北ドイツ支部代表、VHSヒルデスハイム）

三輪 聖（第29回北ドイツ支部研修会企画担当）